



▼5月9日

20周年。これからも信頼される施設へ



鶴寿荘・ひまわり苑開設20周年記念行事は、鶴寿荘で行われました。

記念式では、小澤宏理事長が「運営で迷った時はお客様にとって幸せかどうかで判断してきた。これからも信頼される施設を目指していきたい」とあいさつ。その後、祝賀会や演芸会を行い、たくさんの施設利用者と関係者が20周年という、節目をお祝いしていました。

▼5月9日

新鮮な魚をプレゼント



松前遊漁船組合（三好一榮代表）は、瀬戸内海の新鮮な海の幸を満喫してもらおうと、和楽園にハマチ、アジ、メバルやホゴなどを贈りました。贈られたのは、当日の朝に組合員が伊予灘周辺で釣ったばかりの魚です。

入所者の皆さんは、その種類と数の多さに大喜び。魚は刺し身や煮付けなどにして、皆さんでおいしく食べたそうです。

▼5月3日

ちびっこ力士が熱戦



塩屋の春祭りは、和多都見神社で行われ、子どもから大人まで多くの人でにぎわいました。

祭りでは神事を行った後、子ども相撲大会を開催。再取組が行われるほど白熱した戦いに、観客からは歓声が上がっていました。

最後には餅まきも行われ、訪れた人たちは楽しいひとときを過ごすとともに、地域の交流を深めていました。

▼5月3日

松前港祭り大盛況



松前町漁業協同組合青年・女性部主催の松前港祭りは瀧姫神社周辺で開催されました。

祭りでは、鮮魚の販売、マグロの解体ショーや魚のつかみ取りなどが行われ、大勢の家族連れが訪れました。

魚のつかみ取りに参加した子どもたちは、いけすの魚を見つけると歓声を上げ、魚と追いかけて。水浸しになりながら豪快につかまえていました。